

岡山県立瀬戸高校

地域課題から世界課題へSDGsで考える 最先端のキャリア教育

「セト☆ラボ」「S☆ラボ」「D☆ラボ」

取組等の概要



海を救うため、プラゴミについて考えました。
文部科学省の先生にも発表を見ていただきました。



食品ロスを考える。
地元のパン屋さんとコラボしました。



赤磐市長・岡山市長・真庭市長と商談！

○取組の目標

社会に開かれた教育課程で、グローバルな視点を持ち、地域社会に貢献する生徒、卒業後も向上心を持って学び続ける生徒を育成しています。

○取組の特徴

- 1 地域振興関係者や地元産業界の方と連携
- 2 岡山大学(SDGs)と連携
- 3 瀬戸高で付けたい6つの力の推進

○取組の概要

- ・課題研究「セト☆ラボ」(1年)・・・地域課題を知り探究する
講演会、地域振興関係者や地元の産業界の方を囲む会【①受けとる力:聴く・メモをする】
フィールドワーク【②つながる力:仲間とつながる・地域とつながる】
セト☆ラボセッション【③伝える力:言葉で伝える・プレゼンする】
- ・課題研究「S☆ラボ」(2年)・・・地域課題から世界課題へSDGsで考える
岡山大学SDGs講演会【④見つける力:新たな価値を見つける】
企業の方とのSDGsセッション【④見つける力:課題を見つける】
S☆ラボセッション【⑤考える力⑥より良くなろうとする力:問題を解決する】
- ・課題研究「D☆ラボ」(3年)・・・「学びの設計書」をつくる
志望理由書の書き方【④つながる力:大学とつながる】
受験校アドミッションポリシー調べ【④見つける力:進路を見つける】
エッセイ(学びの教科書)【⑤考える力⑥より良くなろうとする力:学ぶ意欲】